

地方創生推進交付金 事業効果検証シート
(R3年度事業分)

		担当課	健康管理課					
交付対象事業名	みどり市元気プロジェクト	R3 事業費 (円)	計画額	7,514,000				
総合戦略の位置付け	強化目標B 誰もが活躍できる地域社会を実現(全員活躍)		実績額	6,497,306				
事業実施期間	令和2年度～令和6年度		交付額	3,058,402				
事業概要	<p>日常的な活動量の増加や運動習慣の定着による生活習慣病予防や介護予防を推進するとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。</p> <p>活動量計を貸与し、無理のない範囲でのウォーキングを推奨するとともに、体組成や血圧の測定スポットを市内5カ所に設置し、測定を奨励している。ウォーキングや測定結果データはインターネット上に保存され、個々の健康管理に活用できる。また、参加者へのインセンティブとして、歩数や体組成測定状況等に応じてポイントを付与し、地域で使用できる商品券と交換する。</p>							
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新規参加者を募集し、初回説明会で事業説明、体組成・血圧測定、歩き方講座、栄養講座を実施 ・元気プロジェクト通信で参加者へ情報発信 ・バーチャルウォーキングイベント(歩数に応じて進むWeb上の仮想旅行。ランキング有)の実施 ・ポイントを協力店舗で使える「元気アップ商品券」に交換 ・観光課のパンフレットに歩数や消費カロリー等の健康情報を掲載 ・ウォーキングマップを作成し、参加者に配布 ・教育総務課と連携し、見守りウォーキングの周知及び実施 ・本市と包括連携協定を締結している民間企業との共催や財源の確保 ・健康増進支援事業講演会(包括連携協定を締結している第一生命と共催でオンライン講演会)を実施 							
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数(令和3年度末時点)659人うち新規参加者209人 ・運動に対する意識の高い人の割合:97% 事後アンケート(回収率66.5%)より ・理想歩数(8,000歩)達成者数183人 ・「元気アップ商品券」交付枚数1,179枚 							
重要業績評価指標(KPI)	指標(単位)		開始前(R1)	R2	R3	R4	R5	R6
	健康増進及び健康寿命延伸者(人)(1日平均8,000歩達成者数)	目標値	86	111	136	160	183	204
		実績値		143	183			
	健康ポイント交換数(ポイント)	目標値	0	589,500	623,100	752,700	874,200	987,600
		実績値		199,750	294,750			
	ウォーキング事業参加者数(人)	目標値	580	740	910	1,070	1,220	1,360
実績値			542	659				
市民活動に参加した市民の割合(%)	目標値	11.8	13.53	15.26	16.99	18.72	20.45	
	実績値		11.7	9.0				
取組の検証	事業効果	③地方創生に効果があった						
	課題・改善点	参加者数は前年度より117人増加し、新規参加者数も微増しているが、目標値を達成していない。参加者の6割が65歳以上であるため介護予防のためにも長く継続できるような取り組みが課題である。また生活習慣病予防の観点から若い世代の参加者が少ないことも課題である。健康ポイントはデータ送信後に付与されるが、イベント終了後から徐々に送信者数が減っていくため、ポイント付与数が少なくなっている。送信率を上げる取り組みが必要である。						
今後の事業展開の方針	③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))							
	(理由)活動状況の把握ができたことや、家族の介護など状況の変化などの理由から離脱した人が多かった。歩数等により付与したポイントで地域で使用できる商品券を交換するインセンティブを継続する。また地域活動参加に伴う活動量増加や充実感等の相乗効果を狙い、参加者が継続したいと思える魅力のある事業として展開していく。							

<事業効果>

- ①地方創生に非常に効果的であった
②地方創生に相当程度効果があった
③地方創生に効果があった
④地方創生に対して効果がなかった

- 例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場

<今後の方針>

- ①事業の継続(計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する))
②事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等さらに発展させる)
③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))
④事業の縮小
⑤事業の中止(継続的な事業実施を予定したが中止する(または、した))
⑥事業の終了(当初予定通り事業を終了する(または、した))



事業概要

みどり市元気プロジェクト

活動量計



- 市民に**活動量計**を貸与することで、活動量の増加を目指す。
- 歩いて貯まるポイントは、市内で使える**元気アップ商品券**と交換できる。

対象：30歳以上のみどり市民

運動 = 始めにくい・続かない → 活動量計を持つことがきっかけに



【参加者アンケートより】気持ちの変化はありましたか。

- ・歩くことが苦にならなくなった。
- ・歩数を確認し、目標に届いていないときには、積極的に歩くようになった。

生活習慣病の予防・改善、体力の保持・増進、介護予防、心の健康への波及効果



歩いて健康に！合言葉は「あるくまちみどり」

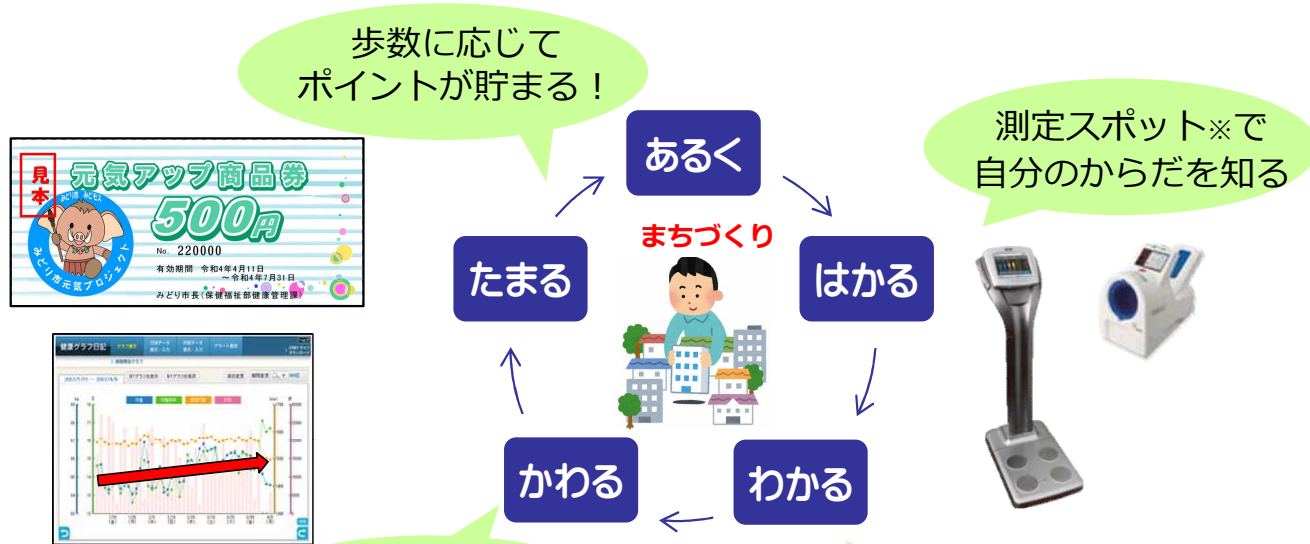
元気に歩く人が増えると **安全安心なまち・賑わいのあるまち**に

「あるくまちみどり」= **生涯元気に暮らせる まちづくり**

○元気プロジェクトの事業詳細

事業概要

健康データシステム
委託先：(株)タニタヘルスリンク

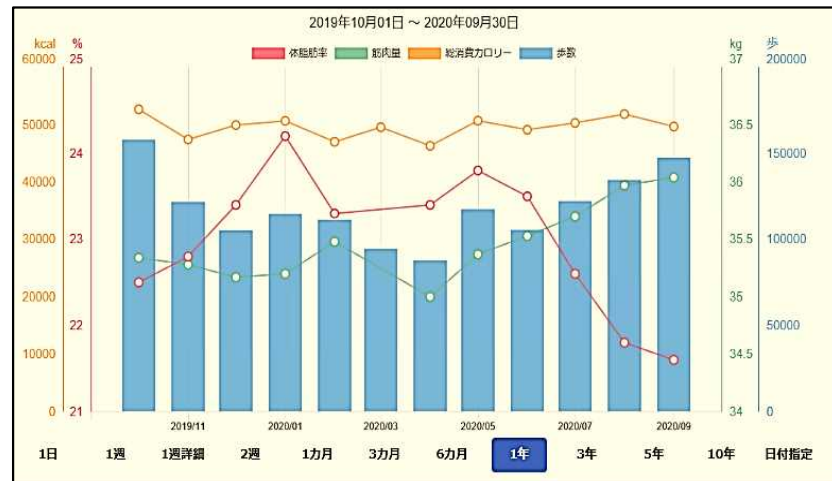


歩数に応じて
ポイントが貯まる！



筋肉が増えて嬉しい！
歩数が増えてきた！

「からだカルテ」のグラフ



自分のスマホや
パソコンで
健康データが見られる

※測定スポット
体組成測定で、筋肉量や内臓脂肪量などがわかる。
市内5カ所に設置。

- ・市民体育館
- ・笠懸保健センター
- ・大間々保健センター
- ・東支所
- ・多世代交流館



体組成結果用紙

